

# VI 資料

## 1. 枚方市で行っている健康づくり事業の現状（平成19年度）

枚方市で行っている『3つのチャレンジ』に関連するその他の健康づくり事業は以下のとおりです。

### ●在宅寝たきり老人等訪問歯科事業〔保健センター〕

寝たきり老人等の口腔内のう蝕、歯周疾患、義歯の不適當、口腔清掃状態等の状況を改善し、口腔機能の回復を図るため、保健師・歯科衛生士による事前訪問後、歯科医師による訪問歯科健康診査を実施しています。

受診者数 10人。

### ●訪問指導事業〔保健センター〕

心身機能の低下防止と健康の保持・増進を図るため、保健師・理学療法士・作業療法士・看護師等が訪問し、本人及びその家族に対して必要な指導を行っています。

訪問指導実人数 574人、訪問指導延べ人数 867人。

### ●健康相談〔保健センター〕

検診受診後の健康管理について等、保健師、栄養士等が個別に必要な指導や助言を行っています。

定例開催数 22回、実人数 70人。定例外開催数 215回、実人数 1,759人。

予約栄養相談開催数 22回、実人数 109人。

### ●国保ヘルスアップ事業〔国民健康保険課・保健センター〕

生活習慣病リスクのレベルによって、対象者に「動機づけ支援」または「積極的支援」を行い、リスク要因となる生活習慣の改善を支援しています。

「動機づけ支援」参加者数 55人、「積極的支援」参加者数 13人。

### ●骨粗しょう症予防教室〔国民健康保険課・保健センター〕

国民健康保険被保険者を対象に、骨密度測定及び予防教室を行っています。  
参加人数 78人。

●枚方市食育推進計画策定〔健康総務課・保健センター他〕

子どもから大人まで、市民一人ひとりが自らの「食」について考え、行動することを目的に、食育を総合的かつ計画的に推進する指針として、枚方市食育推進計画を策定しました。

●各種検診・相談〔大阪府枚方保健所〕 ※要予約、検診により有料

●一般健康相談（肝炎ウイルス検査・クラミジア・梅毒検査を含む）

●小企業循環器検診

●B型C型肝炎ウイルス検査

●結核相談（結核に関する相談と患者及び家族等の検診）

府民の健康管理、健康づくりを目的に、各種検診・相談を実施しています。

●健康増進事業・ストレス対応コース〔大阪府枚方保健所〕

職場のメンタルヘルス講座を枚方市内の訪問看護ステーションの管理者と従業員に向けて開催しています。

●健康おおさか21推進事業〔大阪府枚方保健所〕

「健康おおさか21」の保健所圏域計画である「健康ひらかた21」を推進するため、健康づくりのための取り組みを行っています。

●たばこ対策推進事業〔大阪府枚方保健所〕

たばこの煙による健康被害から守るため、学校や公共機関、幼稚園、保育所、PTA協議会、医療機関、飲食店、公衆浴場、産科のある病院・診療所・助産院等の禁煙・分煙対策やたばこについての健康教育、調査、啓発、情報提供を行っています。

●在宅障害者健康管理事業〔障害福祉室〕

在宅障害者の健康の保持・増進を図ることを目的に、健診を実施しています。

●ヘルスプランノートの送付〔国民健康保険課〕

国民健康保険被保険者を対象に、満40、50、60、70歳の際に送付しています。自己の健康チェックに利用でき、健康管理に役立てることを目的にしています。

●健康づくり推進事業〔国民健康保険課〕

国民健康保険被保険者を対象に、生活習慣病予防を目的とした健康アンケート、血液検査キットの送付を行っています。

●検診の案内〔国民健康保険課〕

国民健康保険被保険者を対象に、年1回、「各種市民検診のご案内」を送付しています。

●ふれあいツアー〔農政課〕

農家が栽培した新鮮な農作物を直接市民が収穫するなどの体験を通じ、農業への理解を深めてもらうことを目的に枚方市ふれあいツアー推進協議会に委託し、実施しています。

●市民農園〔農政課〕

市民が農業体験を通じて「農」を身近に感じるとともに、貴重な農空間の保全・活用を図るため市民農園を開設しています。

●農産物直販事業〔農政課〕

農家が自家生産した農産物を市民、消費者へ直接対面販売し、相互理解を深め、安全・安心な農産物の地産地消を推進しています。

●農業ファンクラブ推進事業〔農政課〕

農業に関心を持つ市民によって結成された、枚方市農業ファンクラブの活動を推進・支援することで、市民の農業に対する理解を一層深め、将来的には遊休農地等を活動拠点とする「援農隊」への発展を目指しています。

●食育推進プロジェクト〔大阪府枚方保健所〕

「野菜バリバリ・朝食モリモリ」を合言葉に、規則正しく朝食をとり、野菜や果物を多く摂取する等の健康的な生活習慣を身につけることを目的に、学校や家庭、保育所、幼稚園、地域、外食産業、産地等と連携して地域ぐるみの「食育」に取り組んでいます。

●ハイキング、ウォーキングイベント〔スポーツ振興課〕

枚方市レクリエーション協会（ウォーキング協会）や教育委員会スポーツ振興課、枚方市体育指導委員協議会による、ハイキングやウォーキングに関

するイベントを実施しています。

●いきがい創造学園〔高齢社会室〕

おおむね 60 歳以上の市民を対象に、5 月から翌年 2 月までの間、さまざまな講座を実施しています。市民が自ら「チャレンジ精神」を持って学び、健康で豊かな生活を送ることを目的に実施しています。

●介護予防普及啓発事業

●高齢者のための体力測定会・フォローアップ教室

〔保健センター・高齢社会室〕

延べ参加人数 250 人。

●高齢者健康づくりプロジェクト〔保健センター・高齢社会室〕

ノルディックウォーキング 実施回数 4 回、参加人数 60 人。

●太極拳をとり入れた体操〔保健センター・高齢社会室〕

参加人数 37 人。

●こころの健康・からだの健康まつり〔高齢社会室〕

●からだ改善！水中運動教室、高齢者のための貯筋運動教室〔高齢社会室〕

●高齢者のための貯筋運動教室〔高齢社会室〕

●介護予防教室体験会〔高齢社会室〕

●自分できづこう健康ライフ事業〔高齢社会室〕

●地域介護予防活動支援事業

●生き生き健康スポーツレクリエーションリーダー養成講座〔高齢社会室〕

●家族介護支援事業 認知症高齢者見守り事業

●認知症サポーター養成講座〔保健センター・高齢社会室〕

開催回数 19 回、参加人数 658 人。

●生涯学習市民センターの活動の推進〔生涯学習課〕

●施設利用促進

軽体操やヨガ、ダンスなど、地域住民の健康づくりサークルが活動する場を提供しています。

●その他、健康づくりを目的にして、健康料理や健康体操、認知症予防などの教室や講座、イベントを開催しています。

●ひらかた散策マップの配布 [公園みどり課]

桜のある公園を中心に、15コースを設定した「ひらかた散策マップ」を作成し、イベント等で配布しています。

●公園に健康遊具の設置 [公園みどり課]

車塚公園・交北公園・南中振公園に健康遊具を設置しています。車塚公園・交北公園・楠葉東公園・翠香園ふれあい公園にはジョギングコースを設置しています。

## 2. 枚方市における各種検診の変遷

### ●基本健康診査

昭和 58 年 老人保健法施行に伴い、保健センター（当時、保健予防課検診室）における集団検診と、医療機関における個別検診と併行して実施。対象 40 歳以上。

### ●住民検診

昭和 26 年 結核予防法施行に基づき、健康診査事業を集団検診で実施。

昭和 58 年 老人保健法施行による基本健康診査（対象 40 歳以上）の実施に伴い、15 歳から 39 歳で、職域・学校等で受診機会のない人を対象とした健康診査を住民検診として実施。

### ●肺がん検診

昭和 60 年 個別（医療機関）検診開始。対象 40 歳以上。

昭和 62 年 保健センター開設に伴い、保健センターにおける集団検診開始。

平成 12 年 喀痰検査を廃止。

### ●大腸がん検診

平成 2 年 個別（医療機関）検診開始。対象 40 歳以上。

平成 6 年 保健センターにおける集団検診開始。

### ●胃がん検診

昭和 41 年 車検診における集団検診開始。対象 35 歳以上。

昭和 60 年 個別（医療機関）検診開始。対象 40 歳以上。

昭和 62 年 保健センター開設に伴い、保健センターにおける集団検診開始。

### ●乳がん検診

昭和 60 年 車検診における集団検診開始。超音波診断含む。対象 40 歳以上。

昭和 62 年 保健センター開設に伴い、保健センターにおける集団検診開始。内容は視触診・超音波診断。対象を 30 歳以上に引き下げる。

平成 3 年 個別（医療機関）検診開始。内容は視触診のみ。

平成 17 年 視触診エコーによる乳がん検診廃止。マンモグラフィ併用乳がん検診開始。

### ●子宮がん検診

昭和 45 年 大阪府枚方保健所における集団検診開始。頸部細胞診のみ。対象 30 歳以上の女性。

昭和 58 年 個別（医療機関）検診開始。頸部細胞診のみ。

昭和 62 年 保健センターの開設に伴い、保健センターにおける集団検診開始。個別検診とともに一部、体部細胞診を実施。

平成 12 年 体部細胞診を廃止。

平成 13 年 5 月 対象を 25 歳以上に引き下げる。

### ●歯周疾患検診

平成 13 年 6 月 市内歯科医院にて個別検診開始。対象満 40 歳。

平成 14 年 5 月 満 50 歳も対象に追加。

平成 17 年 2 月 満 60 歳、満 70 歳も対象に追加。

平成 19 年 9 月 対象を満 40・45・50・55・60・65・70・75・80 歳  
に拡大。

●前立腺がん検診

平成 19 年 9 月 保健センターでの集団検診と個別（医療機関）検診  
開始。



### 3. 地区組織活動

ヘルスマイトと健康リーダーによって行われる組織的、継続的な健康づくり活動です。ヘルスマイトと健康リーダーが核となり、周辺地域の市民に呼びかけて活動しており、市はその活動に助成を行っています。健康リーダーは、市内を17中学校区にわけて活動を行い、ヘルスマイトを含め18グループで活動を展開しています。

ヘルスマイトと健康リーダーの数 (単位:人)

ヘルスマイト	健康リーダー	合計
195	155	350

\*健康リーダーとヘルスマイト両方で活動している者(重複者)あり

地区組織活動実績

( )内フォローアップの研修

区分	健康体操	健康料理	健康教育	その他※	合計
実施回数(回)	227 (4)	41 (3)	7 (1)	65 (14)	340 (22)
参加人数(人)	3,675 (56)	987 (79)	245 (39)	691 (263)	5,598 (437)

※その他は、健康に関する集い、交流会等

#### 4. 「ひらかた みんなで元気計画」推進イベント

枚方保健所と共催で、「健康ひらかた21」及び「ひらかた みんなで元気計画」の推進イベントを行ないました。平成17年度からの開催状況は以下のとおりです。

●平成17年 9月29日

「目からうろこ！今日から使える健康づくりの秘訣」

講師 京都大学大学院教授 森谷 敏夫氏

参加人数 166人

●平成18年 2月14日

「みんなで歩いて、みんなで健康」

講師 大阪府立健康科学センター

健康生活推進部参事兼医長 木山 昌彦氏

「めざせ日本橋 東海道五十七次を歩こう」完歩証授与式

参加人数 150人

●平成18年 9月8日

野菜バリバリ「いつでもどこでも楽しい食育」

さらば！メタボリックシンドローム

講師 大阪府立健康科学センター 主幹兼医長 今野 弘規氏

「野菜をたべよう」エントリー達成者の体験談発表

参加者 197人

●平成19年 2月5日

第5回 ひらかた健康のつどい「こころの健康づくり」

講師 関西記念病院理事長 亀廣 聡氏

「3つのエントリー」達成者（三冠賞）の表彰式

参加者 169人

●平成19年10月11日

きっとみつかる！あなたにあった健康づくり

～おなかの脂肪よ さようなら～

講師 関西医科大学附属枚方病院教授 木村 穰氏

「ひらかた みんなで元気計画」3つのチャレンジ達成者の体験談報告

参加者 85人

●平成20年 2月 4日

第6回 ひらかた健康のつどい

「枚方市民の喫煙状況等について」報告 枚方保健所

「たばこの煙から子どもを守ろう」

講師 京都府立医科大学 准教授 繁田 正子氏

参加者 76人